

過去の診療情報を利用した臨床研究について

2026年3月4日（第1版）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】

2023年4月1日以降に、公立阿伎留医療センターにて大腸の内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）が行われた方が対象となります。

【研究課題名】

「大腸内視鏡的粘膜下層(ESD)の合併症予防におけるバイポーラデバイスの有用性の検討」

【単独・多施設】

単独施設研究

【主任研究者】

公立阿伎留医療センター 消化器内科 田中匡実

【当院研究責任者】

消化器内科 田中匡実

【研究の目的】

大腸内視鏡的粘膜下層(ESD)における合併症の予防目的にバイポーラデバイスが有用かを検討することです。

【利用するカルテ情報】

性別、年齢、BMI、既往歴、内服薬、喫煙歴、飲酒歴、大腸腫瘍の特徴（大きさ、発生部位、肉眼型、深達度、組織型など）、合併症の有無などを使用します。

【研究期間】

病院長承認日～2030年3月31日までをめどに学会発表、論文作成などで結果を明らかにします。

【個人情報の取り扱い】

氏名、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は研究終了後5年間保存いたします。

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

希望される方には個人情報、知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2029年9月30日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

公立阿伎留医療センター 消化器内科 田中匡実
電話 042-558-0321(代表)